

地域の底力を信じ、市民一人一人をローカルヒーローに!

NPOと市民をつなぐ機関誌

特集

## 7月のレジ袋有料化に向けて —プラスチックごみは減らせるのか—

- まんまるニュース
- Myストーリー NPO 法人よっころしよ 事務局長 山室秀俊
- 旬NPO紹介 おっきいて
- お宝ざくざく地域を掘り起こせ! 高大生応援フェス・吉田地区
- まんまるイベントスケジュール

# まはる



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

まんまるはSDGsを推進しています。

2020  
春号

No.24



# 7月のレジ袋

## 有料化に向けて

### 特集 有料化に向けて

#### 減らせるのか



2000年容器包装リサイクル法が完全施行され、プラスチック製容器の分別・リサイクルが始まって20年が経過しました。私たちも分別に慣れ、リサイクルが進んで環境への負荷は軽減されていると思っていました。

一方で、まちを歩けばそこにペットボトルやレジ袋などが落ちて



のを頻繁に見かけます。河原や里山でも同様です。そのごみが海の生物へ、里山の動物へ、土の中へ。特に近年は海洋プラスチックが生態系に与える影響が取りざたされ、ウミガメやカモメのシヨッキングな映像を見た人も多いと思います。

今年7月、レジ袋の一斉有料化が始まります。この機会に、市内での企業やNPOの活動から、私たち市民一人ひとりができることを考えてみたいと思います。

# プラスチックごみは今!

## 直富商事株式会社 常務取締役 木下賀隆さん

直富商事株式会社は廃棄物の処理・再資源化を通じて環境負荷の低減を目指している企業です。廃棄物処理の観点からプラスチックごみについて木下賀隆常務にお聞きしました。

「世界の工場」と言われた中国は、今まで日本を含めた世界中から資源としてプラスチックごみを買っていました。プラスチックごみは粉碎・溶融して樹脂原料(ペレット)として製品に再生されます。やがて中国には、資源と称したプラスチック以外の大量のごみも持ち込まれるようになり、不要なごみは野焼き、または川や海に捨てられました。これが深刻な大気汚染、土壌汚染、海洋汚染を引き起こし、中国政府は2018年頃からプラスチックごみの輸入を止めました。以来、日本のプラスチックごみは、国内で素材あるいは燃料としてリサイクルされるほかは埋立処分されています。

リサイクルするには、集

めて分別して運ぶ必要

があります。資源として価値があるとはい

え、軽くてかさ張るプラスチックごみは運搬費などの処分費がかかるのが実状です。食品トレーとペットボトルはリサイクルシステムが確立されていますが、その他のプラスチックごみは金属くずとは違い積極的に集める状況ではないとのこと。

木下さんは「弊社の廃棄物リサイクル率



集積されたペットボトルを人の手で分ける

は現在85%ですが、次世代の人々が安心して暮らせる環境と限りある資源を守るため、一層の再資源化を目指しています」と話しました。

## 県民みんなです!!

### 長野県の取り組み

長野県は、2008年10月から主にスーパーマーケットなど事業者と協力して、レジ袋の削減と消費者のマイバッグ持参率を上げる「レジ袋削減県民スクラム運動」に取り組んできました。それに応えたいくつ

かの事業者は、レジ袋の有料化やレジ袋をもらわなかった人へのポイントの付与などを行ってきました。

現在のマイバッグ持参率は約70%ですが、すでに一斉有料化を行っている南信地域では90%を超えており、今年7月からの全国一斉レジ袋有料化によって、県全体でも同じくらいまで上がるのが期待されます。

す。  
レジ袋削減への対策に加え、プラスチックごみ全体への取り組みも始まっています。県が推進する「信州プラスチックスマート運動」では、使い捨てプラスチックの削減を県民や企業に呼びかけています。そして、店頭でのペットボトルや食品トレーの回収をはじめ、最近ではプラスチックスト

ローの廃止に踏み切る企業も出てきているようです。また、化学物質ではなく有機体から作られたバイオプラスチックや、プラスチックに代わるエコ素材、プラスチックのリサイクル製品の製造・研究を行う団体を募集しています。信州プラスチックスマート運動に、皆さんも一緒に取り組んでみませんか。

## 一人ひとりが意識を

株式会社水島紙店  
代表取締役 水島康明さん

つながると考えている」と話すのは、代表取締役の水島康明さん。

長野県SDGs

推進企業として登録を受け、2019年はSDGsをテーマにデザインしたオリジナル紙袋を作りました。プラスチックごみによる地球規模の海洋汚染問題の解決を目指し、ポリ袋から紙袋への切り替えを訴えるため訪問したお店はなんと100軒以上！紙の良さを再認識し「味が出ていい」と前向きに取り入れてもらったり、「もつとこうしたら紙袋も使いやすい」といったアドバイスもあつたそうです。

「レジ袋有料化が決まっても社会全体の意識が広がらないと意味はない。日本は一見きれいに見える。でも少し外に目を向け、今地球で起きていることを自分のこととして意識する、捨てるもののその先を考えることが大



切だと思う」と水島さん。その一環として、手提げ袋ワークショップを開催し、その中では海洋プラスチックごみ問題についても触れます。紙のぬくもりに触れ、自分で作った一枚の紙袋を大切にしたいという想いと、「参加してくれた一人ひとりが何か感じ行動してくれたらうれしい。今後も継続して開催したい」と話しました。

## 信州に、恋しよろ

えしかるもざらく 北村優斗さん

「学生の手で、美しい信州を守り続けたい」と話すのは、去年の4月に地域の高大生が立ち上げた団体「えしかるもざらく」の代表・長野高校3年の北村優斗さん。

今年、長野駅前でのごみ拾いイベント「清走中」を計画しています。ゲームの要素を取り入れ、大人も子どもも楽しんでごみ拾いをしてもらえるよう準備中とのこと。また、地元企業から参加者への差し入れ・景品などの協力・協賛もある本格的な企画です。

北村さんは、子ども頃家族とよく海へ遊びに行ったそうです。しかしその海が汚れ、このままだと2050年には魚の量より海洋ごみの



の量より海洋ごみの

方が多くなると言われていることを知り、環境問題に関心を持つようになりました。ごみは決められた方法で出せばきちんと処理されますが、ポイ捨てされて川から海へと流れ込むと海洋ごみになります。「まずは長野のまちをきれいにすることで川からごみをなくしたい。その活動が他の地域にも広がって、最終的には日本から出る海洋ごみをゼロにしたい」と目標を語りました。

「レジ袋有料化が決まっても社会全体の意識が広がらないと意味はない。日本は一見きれいに見える。でも少し外に目を向け、今地球で起きていることを自分のこととして意識する、捨てるもののその先を考えることが大



SDGsをテーマにデザインした紙袋

# 自分の意思で減らせるレジ袋

NPO法人みどりの市民  
事務局長 渡辺ヒデ子さん

地球にやさしい生活提案など環境保全活動を続ける同法人事務局長の渡辺ヒデ子さんにお聞きしました。

「以前、ごみの6割を占めるという包装容器に着目してスーパーなどに果物や野菜の食品トレーの削減を求めたことがあります。しかしその多くは販売者ではなく生産者が使って出荷してくるので手の出しようがありませんでした。でもレジ袋は消費者の意思で減らせるのです」

経済成長とともに容器は、風呂敷や買物かごから紙袋へ、そしてより便利なレジ袋へと「進化」し

ました。レジ袋は今や使い捨て文化の象徴です。また、生活を豊かにしてきたプラスチック製品はやがてエネルギー・資源問題となり、今や地球的なごみ公害・生態系問題にまでなってきた実情を訴えます。

今回のレジ袋有料化に関しては「良いことですが、有料化実施後も引き続き無料提供できるいくつかの「特例」があり有効性には疑問も感じます。まずは使わない、ごみを出さない、これは私たちの意思でできることです。私たち世代は高度経済成長の恩恵を受けてきた半面、将来に対する責任もあります。

次世代のために私たち消費者が、便利さや安さだけを求めるのではなく子どもたちの将来を見据えた考え方に変えていきたい」と話しました。



わが家では、毎週プラごみの日に袋がいっぱいになります。ごみの6割が包装容器と聞き、「メーカーや生産者は過剰包装を改めたら？」と思っています。でも、考えてみるとその便利さ、見映え、清潔さを、良しとしてきたのは私たち自身。

まずは知って、考えてみる

持続可能な社会をつくるためにも、使い捨ての便利さに慣れた暮らしを今こそ見直さないと、次世代や人間以外の生きものにも取り返しのでないことになってしまいます。

レジ袋削減→マイバッグ持参、使い捨て容器削減→マイボトル持参など、小さな一歩でも良いから、私たちの意思でできることを考えてみませんか？



## わが家のごみを分析！



▲リサイクルできないものもありますが、商品の選び方によってはプラスチック削減できるものもありそうです!! みなさんもやってみませんか？

## まんまるスタッフのオマケ企画 コラム

自宅のプラごみの8割が食品の包装。生活をしていけば必ず出るごみに「仕方ない」と思っていました。でも、買い物の際、環境への負荷が少ないパッケージのものや、3R（リサイクル・リユース・リデュース）を意識して商品を購入すれば、ごみは減らせるのでは。わたしたちが今からできることはたくさんありますよね。

よく行くお店では何のリサイクルをしているのかチェックしてみてください！また、最近子どもと外を歩いているとき、目につくごみをゲーム感覚で拾っています。まちのごみが減ることと、そんな姿を子どもも見て何か感じて大きくなってほしいと願いながら。私たちの世界は私たちでつくるものだと思います。

募集  
します！

あなたのエコ活動を教えてください！

センターにエコ活動ボードを作って、その活動を貼り付けます。（※例「納豆は紙パックに変えたよ」などなど…）センターに来ていただいても、メールでもOKです!!



#12

# My ストーリー

NPO 法人飯綱高原よっこらしよ事務局長  
山室秀俊さん

山室秀俊。特定NPO法人長野県NPOセンター理事兼事務局長、長野県災害時支援ネットワーク代表幹事、佐久市市民活動サポートセンター長、NPO法人飯綱高原よっこらしよ事務局長といった数々の肩書きを持ち、「いづくにいてもか掴めない」と言われているとか。スケジュールは分刻みで、まるでアイドルのようです。

本人は、「けっこうテレビっ子だし、家でひたすら映画を観てるのも好きなんだよ」と話します。飯山の大自然の中で生まれ、県外に進学、就職後は県内転居を繰り返します。その中で、「やっぱり山に住みたい」と飯綱高原に移住。遊休農地の活用とまちづくりを志し、「いろんな方の手を借りながら素人の力でやってみよう」と、

ちで建てたもの。木を切って運んだり「大変だったけど今ではいい思い出」と当時を振り返ります。

最近はずいぶん休みのなく、趣味のバードウォッチングもあまりできないのですが、「山もまちづくりも自分が今やっていることもすべて好きなこと。休みか仕事かわからない毎日でも楽しいね」と笑います。

「土に触れている自然の体験を通じ、循環している自然の魅力を体感してほしい。また、一緒に新しいことにチャレンジしたい人も企画してみてください。ぜひワクワク、ホカホカな里山パピールも忘れられない山室さんでした。」

うー」と、  
10人の仲間と一緒に  
2008年にNPO法人飯綱高原よっこらしよを立ち上げました。活動の拠点であるオトナリハウスや地域の居場所「よのや」は自分た



### プロフィール

飯綱高原で家族4人、ヤギ18頭と暮らす。  
好きな食べ物は赤飯、おこわ。

### 団体情報

NPO 法人 飯綱高原よっこらしよ  
〒380-0888 長野市上ヶ屋 2471-84  
ホームページ <http://iizuna.org/>

## 旬 NPO紹介

まんまるの!

## おっきいて

長野市唯一の子育てパパサークルが「おっきいて」です。参加者は発足からわずか1年で20家族を超えました。20代から40代の父親と子どもが月1回集まり、餅つき、遠足などの活動をしています。

サークル名は、子どもより「おっきい。手」のうちに子育てを楽しもう、父親同士の話を「オツ、聞いて」から名付けました。

会社員で、1カ月の育児休暇の取得経験がある代表の仁科賢人さんは「子育て中、母親にも1人の時間を持ってもらいたいし、父親同士でも話したかった。発足以来、妻たちからの好影響にびっくり。さらに父親の育児休暇が自然なことになれば」と話します。たまの飲み会では子育て以外の話題でも盛り上がりつつあります。子育てパパさん、参加してみませんか!



パパとの遠足で

おっきいて  
e-mail [okt.nagano@gmail.com](mailto:okt.nagano@gmail.com)

## 高大生の底力 信州高大生 応援フェス

NPO法人長野県NPOセンター主催「ユースリーチ」とながの協働ねっと主催「地域まるごとキャンパス」の活動報告会「信州高大生応援フェス」が2月9日清泉女学院大学東口キャンパスで開催され、121人が集まりました。

ユースリーチは今年で4年目、地域まるごとキャンパスも2年目、併せて延べ500人近い高大生が参加してきましたが、特にユースリーチは2019度が飛躍の年となりました。学生発で「高校生の居場所づくり」や「エシカル推進」などのプロジェクトが次々と立ち上がり、彼ら自身の手で作り上げてきました。



審査員からの質問にも堂々と応える

報告会は、1年間の活動をプロジェクトごとに発表し、「自分が賛同できるか？」を基準に会場と審査員が評価しました。会場のみなさんからは高評価でしたが、審査員からは「今後の活動資金をどうしていくのか？」「その活動を通してどんな長野にしたいと思っていますか？」など大人でも応えるのが難しい質問も。それでもそれを受け止めつつ、次につなげようとする彼らの姿勢が印象的でした。

これまで活動したことがなかったという高校生も参加し、「これから何かやってみたいという気持ちになった」と話しました。この日をきっかけに仲間も増え、来年度に向けて新たなスタートを切った貴重な時間となりました。

# お宝 ザクザク 地域を 掘りおこせ!



## 中高生に働くことの 楽しさを伝える 吉田地区住民自治協議会

2月2日、吉田地区住民自治協議会は「吉田町青少年育成の集い」を開催。地区内の中高生の発表に加えて、「将来の夢や希望について語り合う」パネルディスカッションを企画しました。

前半、元NEC航空宇宙研究所ではやぶさ初号機の開発に携わった小笠原雅弘さん、ソフトバンク株式会社千野敬子さん、篠ノ井のえのきメーカー株式会社丸金の松木淳一さん、地元吉田にあるパソコン処の平野ゆき子さんと多様なパネラーが、今の仕事に就いた経緯や、楽しみながらやりがいをもって働いている様子を紹介。共通していたのは、みなさん出会いや好きなことを活かしてきたこ



旗揚げ式のディスカッション。  
色紙で意思表示する中高生

と。

後半、中高生を中心に会場全体で意見交換。身近な大人が働く楽しさを中高生に伝えられていないのでは？と思える場面もあり、親や先生とは違う立場の大人と語り合う場が必要だと感じました。パネラーからは「いろんな視点で楽しみややりがいを見つけることが大切」「若い人が新しいことをしなければ絶対に社会は変わらない」「やってみよう！を大切に失敗を恐れずに」「人に喜んでもらうことを常に考えて」などのメッセージが贈られました。

同会では、来年度も企画したいとのこと。お楽しみに！



# 市民協働サポートセンター スケジュール

2020年 4月 ▶ 6月



タイトル	日時	会場 / 費用	内容
市民活動いりぐち講座	4月25日(土) 13:30~16:00 6月24日(水) 18:30~21:00	市民協働サポートセンター 参加費: 300円 定員: 10人	「何かしてみたいな」と考えている人、ボランティアとは? NPOってなに? という人など、まずはこの講座から始めましょう。市民活動やNPOの言葉の意味から市内の市民活動紹介まで。関心のある方はどなたでも、お気軽にご参加ください。
NPO ステップアップ講座 ファシリテーター養成講座 5月~10月まで6回シリーズ	5月14日(木) 6月15日(月) 7月16日(木) 8月27日(木) 9月17日(木) 10月15日(木) 全て13:30~16:30	もんぜんぶら座会議室 参加費: 1,000円/回 定員: 20人 対象: NPO、地域活動に取り組んでいる個人や団体等	最近よく耳にする「ファシリテーター」って何する人? ファシリテーションの基本からプログラム構成までイキイキした“場”をつくる手法を6回シリーズで学びます。連続受講でなくてもOKです! 講師: 河合宗寛さん(ファシリテーションラボ信州代表)
NPO ステップアップ講座 やみつきになる広報! わんつーすりー ①「楽しくチラシづくりを始めよう!」 ②「これ! 広報に使いたくなる! 写真の撮り方+ SNSの活用講座」 ③「動画で自分をPRタイム!」	①5月16日(土) ②6月13日(土) ③7月11日(土) すべて13:30~16:00	もんぜんぶら座会議室 ①601 ②303 ③304 ※各回会場が異なります 参加費: 500円 定員: 15人 対象: NPO・市民活動団体、地域活動でチラシづくりをしている方	①チラシづくりの基本を学びたい方におススメです。セルフブランディングの手法も取り入れながら、チラシづくりや活動の原点を見つめます。新しく広報担当になった方にもおススメ! ②昨年大好評! チラシやパンフレットに入れるための写真撮影のコツを今年はもう少し詳しく伝授してもらいます。あわせてSNSの活用や便利なツールも紹介します。 ③人に訴えるには静止画よりも動画! 持って帰ったら即使える自分たちの活動紹介動画を、スマホで作ってみよう。講師: 寺澤順子さん(ソーシャルデザインセンター)・立岡淳志さん
NPOカフェまんまる 「回る回るハウスをつくろう!」	4月29日(水祝) 13:30~16:00	市民協働サポートセンター 参加費: 無料 定員: 15人	東京・世田谷区にある「コミュニティーマーケットくるくるひろば」は、地域に眠っている資源をみんなで循環させ、必要な人に回していく無料のリサイクルショップです。そんな場所を長野にも! と企画が立ち上がりました。どんな企画が知りたい、やってみたい、協力できる! という方集まれ~! 企画協力団体: きずな塾(反貧困ねっと長野)
NPOカフェまんまる 「定年後は何をする?」	5月23日(土) 13:30~16:00	もんぜんぶら座 304 会議室 参加費: 無料 定員: 15人 対象: 50代以上の男性	人生100年時代なんてよく聞きますが、定年前後は何かと迷いや不安がありますよね。これからのこと、なかなか話せないことがあっても大丈夫! 昨年大人気だった“おじさん”限定の交流会です。不安や楽しみを一緒に話しませんか!
NPO カフェまんまる 「災害支援者交流会(仮)」	6月中 ※決まり次第第8報します。	会場未定 無料 定員: 20人 対象: 災害支援関係者	令和元年東日本台風の際に、災害支援に携わった方や今後関わりたい方が集まって、これまでの振り返りとこれからのに向けた顔の見える関係づくりをするための交流会です。
まちむら交流会 in 七二会 七二会たからものさがし「竹取物語」 3回シリーズ	6月20日(土) 10:00~14:00頃 9月26日(土) 11月予定	七二会地区 参加費: 1,000円 定員: 20人	七二会地区は「竹」の宝庫です。今回は破竹が1年の中で様々な“変身”していく過程を3回連続で体験します。たかが竹、されど竹、何が生まれるのか、お昼もあわせてお楽しみに! 企画団体: 七二会いいとこ発見委員会

会場や時間など変更になることもございます。ホームページやフェイスブックでも随時情報発信しています。あわせてご確認ください。



## はココに! 機関誌まんまる設置場所募集!!

スポーツネットワーク  
SAM長野三輪

北長野通り沿い長野中央署の東にある「スポーツネットワークSAM長野三輪」にもまんまるを置いてもらっています。

スタジオ、マシンジム、プール完備。特に子どものスイミングスクールに指導実績があり、最優秀スイミングクラブ賞を連続受賞しています。今年から通常営業に加え、

リーズナブルでいつでも好きな時間に利用できる24時間営業も開始しました。

あらゆる世代が無理なく気軽にプログラムをご利用できるようインストラクターとスタッフがやさしく迎えてくれます。

HP [www.matsumoto-sc.co.jp/](http://www.matsumoto-sc.co.jp/)



スタッフ一同お待ちしています。

発行 / 市民協働サポートセンター まんまる

TEL:026-223-0051 FAX:026-223-0052

〒380-0835 長野市新田町 1485-1 もんぜんぶら座 3F

e-mail: [npo@nagano-shimin.net](mailto:npo@nagano-shimin.net)

ホームページ: <http://nagano-shimin.net/>



### 編集後記

新型コロナの影響で、まんまるがあるもんぜんぶら座3階も来所者は少なくとても静か。イベントもキャンセルが相次ぎ、少し寂しいですが、皆さんの健康には代えられません。コロナを抑えてまた集える日々が早く訪れますように…

